

令和6年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月22日までの状況		12月7日までの状況		12月20日までの状況		計上額 （空欄は、計上額未決）
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
1	企画政策課	市制施行70周年記念事業	85,000	令和6年3月に市制施行70周年を迎えることから、市民と共に祝う記念事業を開催するに当たり、実行委員会を組織して、各種事業の円滑な実施やPR活動を行う。	85,000	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					85,000
2	国家戦略特区推進課	国家戦略特区推進事業	279,550	国家戦略特区の規制緩和により開学した国際医療福祉大学医学部の附属病院について、医師等の養成のための教育施設としての機能やその公共性・公益性を考慮して、施設等に係る固定資産税相当額を同大学に対して補助金として交付する。令和6年度は、これまでの同大学の誘致、附属病院等の関係施設の設置による経済波及効果を算出するための調査を実施するほか、国家戦略特区における規制緩和の活用について調査し、内閣府に提案を行う。		保留 （事業内容、事業費について検討）	279,492	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。			279,492
3	広報課	インターネット広報事業	7,789	市のホームページを通じて行政情報や各種イベント等の情報などを発信するとともに、市の広報番組の動画配信などを行う。また、市のホームページにおいて、市民等からの問い合わせに対し、多言語で24時間自動回答する「AIチャットボット」を導入する。	6,909	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					6,909
4	行政管理課	電子自治体推進事業	396,750	市民の利便性の向上と行政事務の簡素化・効率化に向け、「書かない窓口」の拡充について検討を進めるとともに、RPA、AI・OCRを導入し業務の効率化を図る。また、地方公共団体のシステム標準化・共通化に対応するため、住民記録や子育て、税などの基幹系業務システムについて、国が定める標準仕様に準拠したクラウドシステムへ移行する。	396,282	〃					396,282
5	危機管理課	防災行政無線固定系更新事業	41,590	災害時において、市民及び関係機関に防災関係情報を迅速に伝達し、市民の安全・安心を確保するため、推奨使用期間を経過している屋外子局について、計画的に更新を行う。令和6年度は、八生小学校、中央公民館、不動ヶ岡の屋外子局の更新を行う。	40,699	〃					40,699
6	空港地域振興課	航空機騒音地域補助事業	178,848	騒特法に基づき土地利用が規制される地域及び航空機騒音の障害が生ずる地域の資産の所有者等に対し、用益の制限による損失及び維持管理費の一部を補助する。	175,295	〃					175,295
7	空港地域振興課	成田空港周辺環境整備推進事業	6,808	成田空港周辺の自然環境を保全・活用しながら、騒音地域の地域振興と生活環境の整備を推進する。令和6年度は、前年度に実施した環境整備調査の内容を分析し、具体的な地域振興策を策定する。	6,808	〃					6,808
8	空港対策課	民家防音家屋等維持管理費補助事業	772,645	成田国際空港に係る騒防法第一種区域及び第一種区域に隣接する区域の防音家屋の所有者等に対し、家屋及び空調施設の維持管理費の一部を補助する。	722,855	〃					722,855
9	観光プロモーション課	観光に関する経費	92,710	市制施行70周年記念事業として、「成田山車まつり」、「関東の山車形展」等を開催し、市民意識の醸成や伝統文化を広くPRするほか、引き続き、本市に関係の深い歌舞伎の活用と、本市の祭りや伝統芸能の伝承保存活動の継続による観光振興を推進するため、成田伝統芸能まつり「春の陣」・「秋の陣」を開催するなど、観光客の誘致を促進する。	87,603	〃					87,603
10	観光プロモーション課	観光PR事業	43,516	「うなりくん」を活用し、各種イベント等で積極的に観光情報の発信を行うほか、テレビ・ラジオ広告等により広域的にPRを行う。	24,345	〃					24,345
11	観光プロモーション課	成田ブランド推進戦略事業	305,581	ふるさと寄附金（納税）制度による本市の特産品や体験型の返礼品を活用したPRを強化していくとともに、「成田市御案内人市川團十郎白猿プロジェクト」関連イベントなどの取り組みにより、国内外からの観光客誘致と「観光立市なりた」としての更なる知名度の向上を図る。	305,581	〃					305,581

令和6年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月22日までの状況		12月7日までの状況		12月20日までの状況		計上額 (空欄は、計上額未決)
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
12	スポーツ振興課	スポーツツーリズム推進事業	59,906	本市の優れたスポーツ資源と、ツーリズム（旅行・観光）を融合させたスポーツツーリズムを推進し、スポーツを介した観光客の取込みを図るとともに、スポーツを通じた共生社会を推進する。	15,904	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					15,904
13	スポーツ振興課	東小学校跡地複合施設管理事業	22,451	令和6年度はパークゴルフ場に先行して、空調を完備した体育館や、地域の防災拠点となる防災機能を有した東小学校跡地複合施設の供用を開始し、適切な管理・運営を行う。	21,959	〃					21,959
14	文化国際課	国際交流事業	37,069	本市の友好・姉妹都市である6都市との交流事業を進め、国際交流の推進に寄与する。令和6年度は、市制施行70周年の記念行事に友好・姉妹都市を招待するほか、本市の中学生をアメリカ・サンブルーノ市へ派遣し、同市の中学生を受け入れる相互交流を行う。	22,634	〃					22,634
15	文化国際課	国際文化会館施設整備事業	8,810	施設の老朽化及びバリアフリー対応への困難性が認められる国際文化会館について、将来的な再整備に向けた検討を行う。令和6年度は、令和7年度までの2カ年で施設の再整備に向けた基本構想を策定する。	8,810	〃					8,810
16	保険年金課	国民健康保険特別会計繰出金	1,860,432	国民健康保険特別会計への繰出金。令和6年度は、県から示された標準保険料率を参考に、市民の負担の公平と、加入者の急激な負担の増加とならないよう低所得者に配慮しつつ、税率の見直しを行う。		保留 (事業内容、事業費について検討)		保留 (事業内容、事業費について検討)	1,724,068	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。	1,724,068
17	保険年金課	後期高齢者医療特別会計繰出金	282,612	後期高齢者医療特別会計への繰出金	282,612	〃					282,612
18	市民協働課	集会施設等維持管理事業 (集会施設等補助金)	31,585	区や自治会等に対し、集会施設等の整備や維持管理に必要な経費を補助する。	30,372	〃					30,372
19	交通防犯課	J R成田駅西口駐輪場等整備事業	38,000	J R成田駅前にふさわしい、にぎわいの創出と魅力ある施設を新たに整備することに伴い、既存駐輪場の改修及び新設駐輪場の整備のための設計等を実施する。	38,000	〃					38,000
20	交通防犯課	路線バス運行支援事業	15,571	生活バス路線の維持継続を図るため、関係市町と共同して、路線バスの運行経費の一部を補助する。令和6年度は、公共交通機関の路線図等を記したデジタル版交通マップを作成し、市民や外国人観光客の公共交通の利用促進を図る。	14,603	〃					14,603
21	環境計画課	いずみ聖地公園拡張整備事業	273,919	従来のような普通墓地や芝生墓地に限らず、市民ニーズに合わせた墓地を計画的に供給するため、承継を必要としない合葬式墓地の整備工事を行う。	273,919	〃					273,919
22	環境計画課	環境保全に関する経費	7,624	市民の生活環境及び自然環境を保全するため、環境行政の推進・充実を図る。また、動植物の生息状況の調査及びデータの解析を行い、自然環境保全施策の基本資料とする。	7,619	〃					7,619
23	環境計画課	地球温暖化対策推進事業	24,380	脱炭素社会に向けて、環境への負荷の低減を図り、地球温暖化の防止等環境の保全に寄与することを目的とし、住宅用省エネルギー設備の設置等に要する費用の一部を補助する。令和6年度は、新たに、集合住宅用充電設備の購入に要する費用への補助を開始する。	21,330	〃					21,330
24	環境計画課	新清掃工場関連付帯施設整備事業	489,874	新清掃工場の余熱等を利用した施設の整備に向けて、事業区域を変更し、新たな整備方針を策定して事業の推進を図る。令和5年度は、アクセス道路及び建設用地造成工事の実施設計を行い、当該工事に着手する。	489,874	〃					489,874

令和6年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月22日までの状況		12月7日までの状況		12月20日までの状況		計上額 (空欄は、計上額未決)
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
25	環境計画課	浄化センター整備事業	1,243,008	し尿処理施設の適正な維持管理に資するため、成田浄化センターの再整備を行う。令和5年度から令和7年度までの3カ年にかけて、建設工事を行う。	1,243,008	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					1,243,008
26	クリーン推進課	成田富里いずみ清掃工場維持管理事業	801,650	一般廃棄物を適正に処理するため、成田富里いずみ清掃工場の適切な運転維持管理を行う。	801,650	〃					801,650
27	クリーン推進課	リサイクルプラザ維持管理運営事業	579,689	リサイクルプラザの維持管理を行う。また、成田富里いずみ清掃工場から排出された溶融スラグを売却するとともに、草木の再資源化処理を行い、廃棄物の有効利用を図る。令和6年度は、施設の長寿命化工事に着手する。		保留 (事業内容、事業費について検討)	445,275	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。			445,275
28	環境衛生課	八富成田斎場管理運営事業	235,964	八富成田斎場の維持管理及び施設の長寿命化計画に基づき、受変電設備改修工事を行う。	228,128	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					228,128
29	社会福祉課	生活困窮者自立支援事業	51,279	生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者自立相談支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業、学習支援事業を実施するとともに、生活困窮者住居確保給付金を支給することにより、生活困窮者の自立を支援する。	50,495	〃					50,495
30	社会福祉課	生活保護扶助費	2,306,664	生活困窮者に、生活保護基準に基づいてそれぞれの扶助をし、生活の安定を保障する。	2,259,007	〃					2,259,007
31	高齢者福祉課	介護人材確保対策事業	12,900	少子高齢化の進行に伴い、介護サービスへの需要が高まる中、全国的に介護人材の不足が深刻化することが予想されるため、介護職員の定着支援のための補助や、介護資格取得のための費用補助を通じて、市内の介護事業所における介護人材の確保を図る。	11,900	〃					11,900
32	障がい者福祉課	障害者地域生活支援事業	1,514,283	障がい者の自立の促進及び生活の質の向上を図るため、障がい者デイサービス等の利用に要した費用の一部を助成する。	1,441,236	〃					1,441,236
33	障がい者福祉課	障害者施設利用支援事業	1,498,814	障がい者の自立した生活を支援するため、施設入所及び通所サービスの利用に対する介護給付等を行う。	1,427,219	〃					1,427,219
34	障がい者福祉課	医療費等給付及び助成事業	382,451	更生医療、育成医療、通院医療費及び重度心身障害者の医療費等の一部を助成することにより、障がい者の生活の安定に寄与する等、福祉の増進を図る。	382,443	〃					382,443
35	介護保険課	介護保険特別会計繰出金	1,306,757	介護保険特別会計への繰出金	1,293,425	〃					1,293,425
36	子育て支援課	子ども医療費助成事業	462,004	中学校修了前までの児童の保護者に対し、児童の入院及び通院にかかる医療費を助成する。	443,002	〃					443,002
37	子育て支援課	高校生等医療費助成事業	108,212	高校生等の保護者に対し、入院及び通院にかかる医療費を助成する。	94,700	〃					94,700
38	子育て支援課	児童手当支給事業	1,987,973	中学校修了前までの児童の保護者に対し、児童手当を支給する。令和6年10月分からは所得制限の撤廃、高校生年代までの支給期間延長に加え、第3子以降に対する他子加算を増額する。	1,987,594	〃					1,987,594

令和6年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月22日までの状況		12月7日までの状況		12月20日までの状況		計上額 (空欄は、計上額未決)
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
39	子育て支援課	出産・子育て応援事業	107,222	妊娠届出時における妊婦から出産に至る産婦に加え、特に0歳から2歳までの低年齢期の子育て家庭に寄り添い、面談や継続的な情報発信等を行うことを通じて、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠届出や出生届出を行った妊婦等に対し、出産や育児に関する関連用品の購入に係る負担の軽減などを図るための経済的支援を一体的に実施する。		保留 (事業内容、事業費について検討)	84,697	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。			84,697
40	子育て支援課	子育て世代包括支援センター運営事業	14,913	妊産婦から子育て世代を福祉・保健双方の視点から一体的に支援を行うため、これまでの子育て世代包括支援センターの機能を新たに設置することも家庭センター内に置き、妊娠期から子育て期まで切れ目のない一体的な支援を提供する。	14,913	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					14,913
41	保育課	地域型保育給付事業	563,340	待機児童の解消を図り、地域の実情に応じた多様な保育を提供するため、地域型保育事業所（小規模保育・事業所内保育・家庭的保育）の運営を支援・補助し、地域型保育事業の実施を促進する。	557,028	〃					557,028
42	保育課	私立保育園等運営委託事業	2,424,180	私立保育園に対し、保育の必要な児童の保育実施を委託するとともに、私立認定こども園等に対しては、給付費を支給し、運営を支援する。	2,424,180	〃					2,424,180
43	保育課	保育園運営事業	1,357,084	市立保育園13園を適正に運営し、乳幼児の健全な育成を図る。	1,004,626	〃					1,004,626
44	保育課	保育士確保・処遇改善促進事業	183,864	全国的に課題となっている保育士確保への対応と保育士の処遇改善を図るため、市内の私立保育園等に対し、給与の上乗せ補助等を行い、保育士を確保しやすい環境を整え、待機児童の解消を図る。		保留 (事業内容、事業費について検討)		保留 (事業内容、事業費について検討)	173,064	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。	173,064
45	こども政策課	こども計画策定事業	7,359	子どもに関する政策を総合的かつ一体的に進めるため、子ども・子育て支援事業計画に加え、子どもの貧困対策計画などを内包することも計画を策定する。	6,853	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					6,853
46	こども政策課	児童ホーム整備事業	241,515	待機児童解消や保育環境改善のため、児童ホームの整備を図る。令和6年度は、昨年度に引き続き、平成児童ホームの改修及び平成第二・（仮称）平成第三児童ホームの新築工事を行う。また、（仮称）本城第三児童ホーム新築工事を実施する。	229,264	〃					229,264
47	こども政策課	子育て支援センター管理運営事業	81,623	子育て家庭の支援及び子どもの健全な育成に資することを目的に、就学前の親子を対象にした「なかよしひろば」及び小・中・高校生を対象にした「ふれあいひろば」を運営する。令和6年度からは、より利用しやすい施設とするため、子ども館の休所日を変更するとともに開所日を拡充する。	81,623	〃					81,623
48	こども政策課	保育園整備事業	40,597	多様な保育ニーズに対応するとともに、児童の保育環境の向上に資するため、市立保育園の整備を行う。令和6年度は、老朽化が進んでいる赤坂保育園の再整備にかかる実施設計及び旧松崎保育園の解体にかかる実施設計を行う。	27,015	〃					27,015
49	地域医療政策課	予防接種事業	437,364	予防接種法に基づく定期予防接種の委託、任意予防接種の委託または費用助成を行う。	398,106	〃					398,106
50	地域医療政策課	地域医療対策事業	558,768	地域医療の円滑な推進を図るため、救急医療体制整備事業負担金等を交付し、深夜・早期等の初期救急体制を確保する。また、看護学校等に在学し、将来市内の病院に看護師等として勤務する学生に対し、修学資金の無利子での貸付（月50千円以内）を行う。	532,534	〃					532,534

令和6年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月22日までの状況		12月7日までの状況		12月20日までの状況		計上額 (空欄は、計上額未決)
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
51	健康増進課	母子保健事業	124,380	母親学級やパパマクラス、赤ちゃん相談、幼児健診等の各種事業を通じて乳幼児の健やかな成長を促すとともに、保護者への育児支援の充実を図る。また、初回産科受診、妊婦・乳児の健康診査等に対する費用助成、入院を必要とする未熟児の医療費給付等を行う。	122,722	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					122,722
52	健康増進課	特定不妊・不育治療費助成事業	6,820	特定不妊治療又は不育治療を受ける夫婦の経済的な負担を軽減し、少子化対策の充実を図るため、治療費等の助成を行う。令和6年度は、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを一層推進するため、全額自己負担となっている先進医療に要する費用に対して助成する。	1,600	〃					1,600
53	健康増進課	がん患者等支援事業	2,458	ウィッグ等の医療用補整具の購入等に対する助成を行う。令和6年度からは治療によって欠損した身体の一部を補うエビテーゼの購入費用についても対象とする。また、介護保険等の公的助成制度の対象となっていない40歳未満の若年末期がん患者に対し、在宅療養に必要な費用を新たに助成する。	2,112	〃					2,112
54	商工振興企業立地課	雇用促進奨励金交付事業	6,359	高齢者や障がい者、母子家庭の母等の比較的就職が困難な人の雇用機会の拡大を図るため、対象者を雇用した事業主に対し、その賃金の一部を奨励金として交付する。	6,359	〃					6,359
55	商工振興企業立地課	企業立地促進事業	43,999	市内に進出する企業や、工場又は事業所を増設する市内企業に対して奨励措置を講じることにより、産業の振興及び雇用の創出を図る。令和6年度は、市内の都市基盤や交通等の整備状況をとりまとめ、企業立地にあたっての各種補助を含めた優遇制度や法規制状況の整理を行う。	43,889	〃					43,889
56	農政課	環境保全型農業推進事業	15,761	農業が本来有する自然環境機能を維持・増進するため、「環境にやさしい農業」に取り組む農業者に対する支援を行う。令和6年度は、国の補助金を活用し、有機農業実施計画を策定する。	15,761	〃					15,761
57	農政課	水田農業構造改革対策事業	279,353	食生活の変化や高齢化等により、消費量が年々減少傾向にある米の需給と価格の安定を図るため、生産調整により生じた余剰水田を有効活用した大豆、麦、加工用米などの取組に対して補助金を交付する。	272,580	〃					272,580
58	農政課	強い農業づくり支援対策事業	193,739	園芸農業の生産力向上と産地力強化を図るため、高品質・安定的な生産販売体制の整備を支援する。令和6年度は、県が実施するさつまいも生産拡大緊急プロジェクト事業補助金を活用し、さつまいもの貯蔵庫や育苗ハウスなどの整備に対して、補助対象を拡大し、重点的に費用の一部を補助する。	110,540	〃					110,540
59	農政課	農業経営強化対策推進事業	29,616	担い手となる経営体に農地を集積するため、農地中間管理機構を活用して認定農業者等に貸し付けられた農地について、貸付者及び借受者に補助金を交付する。また、令和6年度は、令和5年度に未策定の地区について「地域計画（人・農地プラン）」の策定を進める。	27,550	〃					27,550
60	農政課	新規就農者支援事業	25,300	担い手となる新規就農者の確保と定着の促進を図るため、就農直後の経営が不安定な時期の所得確保を支援する。令和6年度は、認定新規就農者以外も対象とした新規就農者支援事業補助金を新たに交付する。	21,550	〃					21,550
61	卸売市場	公設地方卸売市場特別会計繰出金	179,563	公設地方卸売市場特別会計への繰出金	138,924	〃					138,924
62	土木課	急傾斜地崩壊対策事業	380,021	急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を保護するため、急傾斜地崩壊対策工事を実施するとともに、県が施行する工事にに対し負担金を支出する。	380,021	〃					380,021

令和6年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月22日までの状況		12月7日までの状況		12月20日までの状況		計上額 (空欄は、計上額未決)
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
63	土木課	崖地整備費補助事業	15,000	崖崩地の崩壊による災害を防止し、安全で住み良い住環境を確保するため、個人が行う崖地整備に対し、工事費の一部を補助する。	15,000	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					15,000
64	土木課	生活道路整備事業	578,699	日常生活で利用する生活道路について、利便性、安全性の向上を目的とした整備を行うとともに、歩道整備等による通学路の安全対策を推進する。	461,176	〃					461,176
65	土木課	幹線道路整備事業	1,259,140	国道、県道及び公共施設等との連結的役割を担う幹線道路について、市内外のアクセス性、利便性の向上、通学路の安全対策などを目的とし、成田市幹線道路網整備計画に基づき整備を行う。	870,252	〃					870,252
66	土木課	東関東自動車道インターチェンジ連絡道路整備	11,454	吉倉地区周辺における新たなまちづくりなどに伴う、将来の交通需要の増加に適切に対応するため、国道51号から県道成田小見川鹿島港線を連絡する市道東町吉倉線及び大学病院と構想駅方面を連絡する市道吉倉川栗2号線を整備し、円滑な交通網を確保する。 また、東和田地先においては、広域道路ネットワークの強化を目的に、東関東自動車道と連結するインターチェンジの設置を構想する。	11,454	〃					11,454
67	土木課	準用河川整備事業	195,676	水害の防止及び、良好な水辺環境を維持するため、準用河川（10河川）の管理を適切に行い、老朽化の進行等を踏まえた河川改修及び護岸工事を実施する。	192,451	〃					192,451
68	道路管理課	道路等補修事業	312,900	生活基盤となる道路の安全を維持するため、道路施設の修繕を行う。令和6年度は、舗装修繕計画、トンネル修繕計画等に基づき修繕工事を実施するとともに、視覚障害者誘導用ブロックの設置工事などを実施する。	249,096	〃					249,096
69	道路管理課	橋りょう補修事業	371,221	本市が管理する233橋について、橋りょう長寿命化計画に基づき、計画的に修繕工事を実施するとともに、法令に基づく5年に1度の定期点検を実施する。	159,015	〃					159,015
70	建築住宅課	住宅等対策事業	7,612	適切な管理が行われていない空き家から、市民の生活環境の保全を図るため、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、空き家の所有者に対する指導や助言等を行うほか、空き家バンクを活用した空き家の利活用を促進する。 また、市内マンションの老朽化を抑制し、マンション管理の適正化を推進するため、マンションの現況や管理状況を把握する実態調査を行うほか、新たにマンション管理全般について助言を行うマンション管理アドバイザーの派遣を行う。	2,576	〃					2,576
71	建築住宅課	市営住宅維持管理事業	103,127	市営住宅への入退去や修繕など、適正な管理を行う。また、老朽化に伴い用途廃止が進む木造戸建て住宅の補填を図るため、UR賃貸住宅の借上げを行う。令和6年度は、用途廃止した木造戸建て住宅の解体工事を行うとともに、老朽化している中野藤台団地A棟の給水管更新工事を実施するほか、経年による劣化が著しい空き部屋の室内大規模修繕を実施する。	94,297	〃					94,297
72	下水道課	下水道事業会計出資金 下水道事業会計負担金	468,515	下水道事業会計への負担金および出資金	435,100	〃					435,100

令和6年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月22日までの状況		12月7日までの状況		12月20日までの状況		計上額 (空欄は、計上額未決)
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
73	都市計画課	都市計画法に基づく開発許可等の事務	39,765	大規模盛土造成地の安全確保に向けた計画的な取組を進めており、国による第一次スクリーニング結果を基に、本市でもこれまでに第二次スクリーニング計画を策定した。令和6年度は、計画に基づき早期に第二次スクリーニングが必要と判定された盛土の調査を行うとともに、滑动崩落を示唆する変状が認められない盛土について、第二次スクリーニングの必要性を判断する簡易地盤調査を行う。	25,729	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					25,729
74	都市計画課	都市計画策定事業	8,954	都市計画マスタープランで目指す将来都市像実現のため、必要に応じ都市計画を見直し、適切な土地利用を図る。令和6年度は、本市都市計画マスタープランの上位計画にあたる、県が決定する都市計画区域マスタープランについて、令和7年度に見直しが見込まれており、見直しに当たり、市における素案作成や都市計画案の申出のため、必要となる調査等を行う。	7,661	〃					7,661
75	市街地整備課	不動産岡土地区画整理事業	726,000	中心市街地に隣接して都市的未利用地が残る不動産岡地区において、組合施行の土地区画整理事業により計画的な都市基盤の整備を行い、住宅系及び商業系の土地利用を図る。令和6年度は、令和5年度に認可された土地区画整理組合に対し、円滑な事業の実施を支援するため、成田市土地区画整理組合助成規則の規定に基づき、事業に要する費用の一部を助成する。	726,000	〃					726,000
76	市街地整備課	(仮称) 東和田南部土地区画整理事業 (仮称) 吉倉・久米野土地区画整理事業	43,047	成田空港の更なる機能強化による空港周辺地域への波及効果を最大限に受け止めるため、東和田南部地区及び吉倉・久米野地区において、組合施行の土地区画整理事業により、新たな開発需要や人口増加に適切に対応した良好な都市機能と住環境の整備を図るとともに、企業立地の促進と物流機能の強化に向けた都市基盤の整備を図る。令和6年度は、近接する両地区について、事業に伴う環境への影響を予測・評価するため、自然環境調査に着手する。		保留 (事業内容、事業費について検討)		保留 (事業内容、事業費について検討)	16,000	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。	16,000
77	公園緑地課	運動公園等整備事業	538,727	スポーツ施設の整備充実を図るため、運動公園及びその他運動施設の整備・改修工事を行う。令和6年度は、老朽化した中台運動公園体育館の給排水設備の改修工事等を実施する。	258,777	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					258,777
78	公園緑地課	住区基幹公園整備事業	186,109	市民の身近な都市公園として、住区基幹公園(街区・近隣・地区公園)が児童の遊戯、幅広い年齢層の運動、憩いの場及び地域のコミュニティの拠点として活用されるよう整備する。令和6年度は、外小代地区公園他6公園の遊具の更新工事を実施する。	44,297	〃					44,297
79	公園緑地課	東小学校跡地パークゴルフ場・複合施設整備	483,368	スポーツツーリズムの推進及び市民の健康増進を図るため、東小学校跡地等を活用し、パークゴルフ場及び防災機能等を備えた複合施設の整備を行う。令和6年度は、引き続き、パークゴルフ場及び付帯施設の整備工事を行う。	360,914	〃					360,914
80	公園緑地課	都市公園管理事業	411,186	市民にやすらぎや潤いをもたらす憩いの空間として、都市公園の適切な維持管理を行う。令和6年度は、老朽化している坂田ヶ池総合公園の複合遊具の改修工事を実施する。	409,542	〃					409,542
81	教育総務課	教育振興基本計画策定事業	6,196	成田市学校教育振興基本計画「輝くみらい NARITA 教育プラン」の計画期間が令和7年度で終了することから、2力年をかけて、令和8年度からの10年間を計画期間とする次期計画を策定する。	5,800	〃					5,800

令和6年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月22日までの状況		12月7日までの状況		12月20日までの状況		計上額 （空欄は、計上額未定）
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
82	学校施設課	小中学校施設維持整備事業	309,915	終年により老朽化した施設の改修等を行うとともに、中学校の体育館等における熱中症対策として、令和7年度の供用開始に向けたスポット型空調設備の整備を行う。		保留 （事業内容、事業費について検討）	126,193	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。			126,193
83	学校施設課	成田小学校改築事業	370,894	成田小学校改築工事に係る実施設計を行う。	100,000	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					100,000
84	学校施設課	中学校長寿命化改良事業	23,431	成田中学校長寿命化改修工事及び玉造中学校体育館屋根改修工事に係る実施設計を行う。	15,663	〃					15,663
85	教育指導課	部活動地域移行モデル事業	15,472	土日・祝日の学校部活動を地域クラブ活動のモデル事業として実施するため、令和6年度は、各中学校及び義務教育学校後期課程で1部活動の移行をモデル事業として実施する。	15,472	〃					15,472
86	教育指導課	英語科研究推進事業	233,299	全小中学校及び義務教育学校を教育課程特例校として英語科を設置し、外国人英語講師を配置して、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成を図る。	231,660	〃					231,660
87	教育指導課	小中学校教育情報化推進事業	262,734	教員が授業を円滑に行うためのサポートと負担軽減を図るため、専門的な知識を有するICT支援員による学校支援を行うとともに、全小中学校及び義務教育学校後期課程においてデジタル採点システムを導入する。	253,790	〃					253,790
88	学校給食センター	学校給食事業	1,630,412	バランスのとれた栄養豊かな食事の提供と、安全衛生を重視した学校給食事業の運営を行う。学校給食費については、引き続き、第3子以降の無料化に加え、本市独自の取り組みとして、中学校3年生及び及び義務教育学校9年生、ひとり親家庭の児童生徒を無料とするとともに、アレルギー等を有する児童生徒に係る学校給食費相当額の助成を行う。	1,509,247	〃					1,509,247
89	学校給食センター	学校給食施設整備事業	607,764	学校給食センター本所について、再整備基本計画に基づき、移転・再整備の工事を実施する。	593,072	〃					593,072
90	図書館	図書館事業	169,858	地域を支える情報拠点として、生活、行政、産業など各分野の課題解決を支援する相談・情報提供機能を強化し、生涯学習の中心的施設として市民の活用供する。令和6年度は、市制施行70周年及び本館開館40周年を迎えることから、記念事業を開催するとともに、本館に青少年向けの資料を提供するコーナーを新設する。		保留 （事業内容、事業費について検討）	166,663	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。			166,663
91	消防総務課	消防団員被服貸与事業	25,837	地域防災の中核を担う消防団の活動を支えるため、活動服・アポロキャップ・安全装備品等を貸与する。令和6年度は、防火衣・保安帽を更新するとともに、防塵マスクを新たに整備する。	18,094	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					18,094
92	消防総務課	消防団拠点施設整備事業	29,582	消防団拠点施設整備計画に基づき、第5分団第10部（磯部）、第10分団第2部（奈土・柴田）の消防器具庫の改修工事を行う。	27,842	〃					27,842
93	警防課	消防車両・装備強化整備事業	218,260	消防車両等の維持管理のほか、消防計画に基づき消防車両等の更新を行い、消防力の強化を図る。	153,124	〃					153,124
94	警防課	共同指令センター運用事業	114,479	平成25年4月1日より運用を開始した、ちば消防共同指令センターにおいて、消防指令業務を広域的に共同運用する。同センターの整備時に導入した関係機器の更新整備を行う。	114,479	〃					114,479